

景観に配慮した河川整備（白山の眺望スポット）

てどり ちょうぼう
手取川水系手取川（石川県白山市）

1. 事業の概要

手取川は、霊峰白山を源とし、日本海に注ぐ石川県内最大級の河川です。その河口部では、手取川を遡上するサケ、シラウオ、アユ等の漁場やコアジサシ、コハクチョウなどの営巣、越冬地となっており、河川環境豊かな所です。また、平成8年度には「ふるさとの川整備河川」の指定を受け、スポーツ・レクリエーション等多くの方々に利用されている「県営手取公園」や手取川沿川の風土や歴史などの多様な情報発信の場である「石川ルーツ交流館」「野鳥観察スポット」等が国、県、市で整備され、多くの人々がイベント交流の場、自然にふれあう場として利用されています。

このため、良好な水辺景観と華麗なる白山連峰が織りなすパノラマとアユの産卵場、サケの遡上等の生息環境に配慮した河川護岸整備を実施します。

2. 事業の経緯

「ふるさとの川整備事業」として、平成8年度より事業に着手しました。

3. 平成19年度の実施内容

当該地区の豊かな自然環境や多くの河川利用者に配慮した河川護岸整備を推進します。



平成19年4月撮影